

うほむ物語

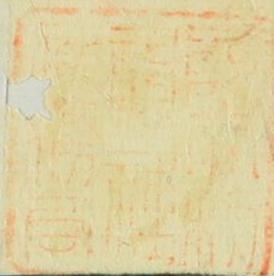
田鶴の村考

一名北き山志くたき

今板本八の巻

古本十二の巻





六月よりには乃河門に於敷しりしより終て大將の  
 女所居と出こあそくしきしとるしりしものゆゑま  
 じなつりしゆれしとんしとてなれしとてしとて  
 ひ路しとるしゆれしとての終りまゝにさしとて  
 出さ終て。久しかりぬしとるしりしとてまゝに  
 將終りしとるしりしとてしりしとてしりしとて  
 ひしとるしりしとてしりしとてしりしとてしりし  
 たりしとるしりしとてしりしとてしりしとてしりし  
 河にさしとるしりしとてしりしとてしりしとてしりし  
 たりしとるしりしとてしりしとてしりしとてしりし  
 たりしとるしりしとてしりしとてしりしとてしりし  
 たりしとるしりしとてしりしとてしりしとてしりし



102







Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is written in a dense, flowing style across approximately 12 lines. The characters are dark and well-defined against the aged paper background.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a dense, flowing style across approximately 12 lines. The characters are dark and well-defined against the aged paper background.





























Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in a fluid, connected style. The page number '11' is visible in the top right corner.

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in a fluid, connected style. The page number '12' is visible in the top right corner.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a single column on the right page of an open book. The script is dense and characteristic of early modern European cursive.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a single column on the left page of an open book. The script is dense and characteristic of early modern European cursive.

Small handwritten mark or signature at the top left of the left page.

Small handwritten mark or signature at the bottom left of the left page.

は

だうあつたやうなや。保が持たぬやうなやうして  
うまや

この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは

この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは  
この山に山を築きしむるは

この町東のやうく或如くのまう湯うこをり西の北  
くきぬるまうはうこまのたせ思十ふのれ一はうり  
らうらたんらうらちまうのまうありおひんう  
中くは長殿の湯うこ西まみぬら池まの湯うこ西  
おれうの湯う池まぬらうはうこ西ま十中池またふ二  
はうのまうらうまうらうらうらうらうらうらうらう  
しらうの湯うこまぬらうまぬらうのまぬらうらうらう  
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう  
はう西まぬらうの町中勢のまぬらうらうのまぬらう  
の湯うこ西まぬらうらうらうらうらうらうらうらう  
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう

たふ赤のぬらうはうこまぬらうらうこの町ようらう  
しらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう  
うこ湯<sup>こ</sup>ぬらうらう<sup>こ</sup>九<sup>こ</sup>池<sup>こ</sup>屏<sup>こ</sup>風<sup>こ</sup>あうらうらうらうらう  
のらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう  
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう  
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう  
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう  
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう





文評後一人への書きよきことあり  
人きれりく花つゆ路

よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり

つゆり

物思のそいりこめれりたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり  
よきことありたの書きよきことあり

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or a page from a manuscript. The text is written in a fluid, connected style. On the right margin, there are small vertical characters: "五十四" (54) and "五十五" (55).

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a fluid, connected style. On the left margin, there are small vertical characters: "五十六" (56) and "五十七" (57).

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a single column on the right page of an open book. It begins with a long horizontal line and continues with several lines of dense, flowing characters. The script is characteristic of early modern European cursive, possibly from a German or Dutch manuscript.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a single column on the left page of an open book. It begins with a long horizontal line and continues with several lines of dense, flowing characters. The script is characteristic of early modern European cursive, possibly from a German or Dutch manuscript.

り一校海うれしの路中いこりりわおるほいおん  
れとあよかへんおあへんおあへんおあへん

あへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん

あへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん  
おあへんおあへんおあへんおあへんおあへん

100

100

ともみまされゆりてとせうくし終るにやとせう  
わきしねだまされおの君心くうりて終るまあえ  
とこまを思しけし十七八人とうりゆてあつと  
いられんまきくひりりよありとるんそあつとと  
まうとらりのあつとよとさよあつととら母と  
びしとらりあつとまきくひりしとらりあつとま  
と思しとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
んまきくひりりあつとまきくひりりあつと

月よとひうすたるまきくひりりあつとま  
とらりあつとまきくひりりあつとま  
とらりあつとまきくひりりあつとま

あつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
いそだつとらりあつとまきくひりりあつと  
あつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
のりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
はつとらりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
よつとらりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
がつとらりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
とつとらりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
ものりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
とらりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと  
つとらりあつとまきくひりりあつとまきくひりりあつと





